

佐世保工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	英語
科目基礎情報						
科目番号	0004		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 3		
開設学科	機械工学科		対象学年	1		
開設期	通年		週時間数	3		
教科書/教材	『Power On English Communication I 』, 『Power On English Communication I ワークブック』, 『英単語・熟語 コーパス 3000』 (以上、東京書籍)					
担当教員	松尾 秀樹					
到達目標						
①中学校で習得した、また高専1年次で学習する文法事項を理解し、自分の意思を英語で表現することができる。 ②英文を聞き、あるいは読み、大意をとらえ、情報や考えを的確に理解することができる。 ③内容を理解した英文について、発音に留意しながら表現し、その内容を英語で書くことができる。 ④1800語レベルまでの語彙を習得し、読解や聞き取りに活用できる。 ⑤自学自習の習慣を確立し、英検3級を取得するとともに、英検準2級を目指す。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 (到達目標①)	進出の文法事項を用いて、既習事項も踏まえながら自分の考えや意図を表現することができる。		新出の文法事項について、その用法を理解することができる。		新出の文法事項について、その用法を理解することができない。	
評価項目2 (到達目標②)	英文を聞き、あるいは読み、情報や考えを的確に理解することができる。		英文を聞き、あるいは読み、大意をとらえることができる。		英文を聞いても、あるいは読んでも大意をとらえることができない。	
評価項目3 (到達目標③)	内容を理解した英文について、聞き手に伝わるように適切なリズム・イントネーションで表現することができる。また、その内容を読み手にわかりやすい適切な英語で書くことができる。		内容を理解した英文について、発音やリズム・イントネーションに留意しながら音読することができる。また、その内容を英語で表現することができる。		まとまりのある英文について、発音やリズム等に留意しながら音読をしたり、その内容を英語で表現したりすることができない。	
評価項目4 (到達目標④)	自主的に語彙習得を行い、読解や聞き取りをする際に十分に活用することができる。		自主的に語彙習得を行い、読解や聞き取りをする際に辞書等を使用しながら最低限活用することができる。		語彙習得に対する自学自習の習慣が確立されていない。	
評価項目5 (到達目標⑤)	英検準2級に合格する。		英検3級を取得し、英検準2級合格に向けて自学自習の習慣を確立する。		英検3級を取得するための学習習慣が確立されていない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	文法事項の確認をしながら、書き手の意図を把握できるリーディング能力を育成するためのタスク活動に取り組む。また、音読・再生を通して既習内容の定着を図る。更に、定期的に単語小テストや英検準2級を目指した活動を行う。					
授業の進め方・方法	予備知識：中学校3年間で習得した文法事項・語彙、またそれを簡単な情報のやり取りのコミュニケーションに用いる技術。 講義室：各H R 教室 授業形式：講義・演習 学生が用意するもの：配布資料、板書ノート、英和辞書（電子辞書を含む）					
注意点	評価方法：後期中間試験は定期試験70点、課題テスト10点、小テスト10点、各課題の取り組み状況10点で評価し、その他3回は定期試験85点、小テスト10点、各課題の取り組み状況5点で評価する。4回の平均が60点以上で合格とする。 自己学習の指針：毎授業、英単語の意味調べや本文の内容把握などの予習をしておくこと。また、学習した内容は教科書レベルであれば自己表現できるように復習にも取り組むこと。 オフィスアワー：月・水 16:10～17:10					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	・ガイダンスおよび学習方法の説明 ・Pre-Lesson		・学習の到達目標、学習内容、留意点を理解できる。 ・品詞、文の主要素、主文の構造、発音記号について認識できる。	
		2週	Lesson 1 Mt. Fuji - a Symbol of Japan Part 1 ・動詞の現在形と過去形		・日本人にとって、富士山がどのような存在であるかについて理解できる。 ・動詞の現在形と過去形を認識できる。	
		3週	Lesson 1 Mt. Fuji - a Symbol of Japan Part 2 ・未来表現 <will+動詞の原形>、<be going to+動詞の原形>		・日本人にとって、富士山がどのような存在であるかについて理解できる。 ・未来表現 <will+動詞の原形>、<be going to+動詞の原形>を認識できる。	
		4週	Lesson 1 Mt. Fuji - a Symbol of Japan Part 3 ・進行形 <be動詞+動詞の～ing形>		・日本人にとって、富士山がどのような存在であるかについて理解できる。 ・進行形 <be動詞+動詞の～ing形>を認識できる。	
		5週	Lesson 2 Sleep in Animals Part 1 ・比較表現（比較級・最上級）		・動物の睡眠の特性について理解できる。 ・比較表現（比較級・最上級）を認識できる。	
		6週	Lesson 2 Sleep in Animals Part 2 ・比較表現（比較級・最上級）		動物の睡眠の特性について理解できる。 ・比較表現（比較級・最上級）を認識できる。	
		7週	Lesson 2 Sleep in Animals Part 3 ・動名詞（名詞用法）		・動物の睡眠の特性について理解できる。 ・動名詞（名詞用法）を認識できる。	
		8週	中間試験			
	2ndQ	9週	中間試験の返却と解説 Lesson 3 Nagatomo Yuto - a Long Hard Road to Success Part 1 ・現在完了形（経験・完了・継続）		・長友郁都選手が世界で活躍する選手になるまでの道のりについて理解できる。 ・現在完了形（経験・完了・継続）を認識できる。	

		10週	Lesson 3 Nagatomo Yuto - a Long Hard Road to Success Part 2 ・ S+V+O [=that節]	・ 長友郁都選手が世界で活躍する選手になるまでの道のりについて理解ができる。 ・ S+V+O [=that節]を認識できる。	
		11週	Lesson 3 Nagatomo Yuto - a Long Hard Road to Success Part 3 ・ 受動態 <be動詞＋過去分詞>	・ 長友郁都選手が世界で活躍する選手になるまでの道のりについて理解ができる。 ・ 受動態 <be動詞＋過去分詞>を認識できる。	
		12週	Lesson 4 Kawaii and Japanese Pop Culture Part 1 ・ It is [was]+形容詞+to不定詞	・ 海外で「カワイイ」という日本語がどのように使われ、日本のポップカルチャーがどのように見られているかを理解できる。 ・ It is [was]+形容詞+to不定詞を認識できる。	
		13週	Lesson 4 Kawaii and Japanese Pop Culture Part 2 ・ 助動詞 (can / may)	・ 海外で「カワイイ」という日本語がどのように使われ、日本のポップカルチャーがどのように見られているかを理解できる。 ・ 助動詞 (can / may)を認識できる。	
		14週	Lesson 4 Kawaii and Japanese Pop Culture Part 3 ・ 関係代名詞 (who / which)	・ 海外で「カワイイ」という日本語がどのように使われ、日本のポップカルチャーがどのように見られているかを理解できる。 ・ 関係代名詞 (who / which)を認識できる。	
		15週	Lesson 3およびLesson 4の復習		
	16週				
	後期	3rdQ	1週	Lesson 5 Banana Paper Part 1 ・ 分詞の形容詞用法	・ バナナペーパーの製造工程やエンフ工村にもたらしている影響について理解できる。 ・ 分詞の形容詞用法を認識できる。
			2週	Lesson 5 Banana Paper Part 2 ・ S+V [=be動詞以外]+C	・ バナナペーパーの製造工程やエンフ工村にもたらしている影響について理解できる。 ・ S+V [=be動詞以外]+Cを認識できる。
			3週	Lesson 5 Banana Paper Part 3 ・ S+V+O+C [=形容詞]	・ バナナペーパーの製造工程やエンフ工村にもたらしている影響について理解できる。 ・ S+V+O+C [=形容詞]を認識できる。
			4週	Lesson 6 A Story about Instant Noodles Part 1 ・ S+V [=知覚動詞]+O+C [=現在分詞]	・ 安藤百福さんが、どのようにインスタントラーメンを開発したかについて理解できる。 ・ S+V [=知覚動詞]+O+C [=現在分詞]を認識できる。
			5週	Lesson 6 A Story about Instant Noodles Part 2 ・ 助動詞+受け身	・ 安藤百福さんが、どのようにインスタントラーメンを開発したかについて理解できる。 ・ S+V [=知覚動詞]+O+C [=現在分詞]を認識できる。
			6週	Lesson 6 A Story about Instant Noodles Part 3 ・ S+V [=使役動詞]+O+C [=原形不定詞]	・ 安藤百福さんが、どのようにインスタントラーメンを開発したかについて理解できる。 ・ S+V [=知覚動詞]+O+C [=現在分詞]を認識できる。
			7週	Lesson 5およびLesson 6の復習	
			8週	中間試験	
		4thQ	9週	中間試験の返却と解説 Lesson 7 The Earth, Our Home! Part 1 ・ S+appear(s) [seem(s)]+to不定詞	・ 宇宙飛行士古川聡さんの国際宇宙ステーションでの経験と地球への思いについて理解できる。 ・ S+appear(s) [seem(s)]+to不定詞を認識できる。
10週			Lesson 7 The Earth, Our Home! Part 2 ・ 関係副詞 (where)	・ 宇宙飛行士古川聡さんの国際宇宙ステーションでの経験と地球への思いについて理解できる。 ・ 関係副詞 (where)を認識できる。	
11週			Lesson 7 The Earth, Our Home! Part 3 ・ It is [was]+形容詞 [名詞]+that節	・ 宇宙飛行士古川聡さんの国際宇宙ステーションでの経験と地球への思いについて理解できる。 ・ It is [was]+形容詞 [名詞]+that節を認識できる。	
12週			Lesson 8 Mr. Fiji and Uchinaaguchi Part 1 ・ 現在完了進行形 <have [has]+been+動詞の～ing形>	・ 危機に瀕する言語の保存・継承活動をしている比嘉光龍さんについて理解できる。 ・ ・ 現在完了進行形 <have [has]+been+動詞の～ing形>を認識できる。	
13週			Lesson 8 Mr. Fiji and Uchinaaguchi Part 2 ・ 関係副詞 (when)	・ 危機に瀕する言語の保存・継承活動をしている比嘉光龍さんについて理解できる。 ・ 関係副詞 (when)を認識できる。	
14週			Lesson 8 Mr. Fiji and Uchinaaguchi Part 3 ・ 仮定法過去	・ 危機に瀕する言語の保存・継承活動をしている比嘉光龍さんについて理解できる。 ・ 仮定法過去を認識できる。	
15週			Lesson 7およびLesson 8の復習		
16週					
評価割合					
	試験	小テストや課題への取り組み状況	合計		
総合評価割合	85	15	100		
基礎的能力	85	15	100		
専門的能力	0	0	0		
分野横断的能力	0	0	0		